

平成30年度横浜市各会計予算及び予算関係議案に対する質疑  
(2月23日 予算代表質疑)

1 横山(正)議員(自民党)

新たな中期計画の策定、平成30年度予算案、企業誘致戦略、横浜のものづくり支援、中小企業の人材不足に対応する取り組み、建設業の働き方改革に向けた取り組み、グローバルネットワークの強化、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック、横浜みどりアップ計画・横浜みどり税、ガーデンシティ横浜の推進、国際園芸博覧会の招致推進、ごみ処理施設の充実・強化、保育・幼児教育、学校給食費の改定、放課後施策のさらなる充実、小児医療費助成、高齢者福祉施策の推進と健康寿命の延伸、地域医療連携へのICT活用、東部方面斎場(仮称)の整備、これからの都市づくりと鉄道整備、大規模道路事業と世界道路協会総会、狭隘道路の整備、用途地域等の見直しの検討、横浜港の国際競争力強化、災害対策、データ活用とオープンイノベーションの推進、新市庁舎整備

2 川口(た)議員(民進党)

新たな中期計画、平成30年度予算編成、女性活躍社会の実現、Y-PORT事業の取り組み、横浜港のコンテナ貨物誘致、エキサイトよこはま22の推進、市民利用施設などの公共建築物の保全・更新、米軍施設の跡地利用、指定管理者制度の取り組み、職員の働き方改革、自主的な災害対策に対する支援、崖地の防災対策、介護人材の確保に向けた取り組み、介護予防・日常生活支援総合事業、有料老人ホーム、バリアフリーのまちづくり、子供の貧困対策、横浜市の奨学金制度、いじめ防止に向けた取り組み、児童虐待対策及び児童相談所の機能強化、横浜市が目指す多文化共生の取り組み

3 高橋(正)議員(公明党)

新たな中期計画の策定、平成30年度予算と今後の財政運営、情報化社会における市民生活の豊かさの実現、企業集積を生かした経済政策、商店街振興、地域包括ケアシステム、超高齢社会における移動のあり方、国際園芸博覧会を契機としたまちづくり、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援、幼児教育の無償化、障害児者の社会参加、教職員の働き方改革、危機管理、可動式ホーム柵の整備、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018、核兵器のない世界の実現

4 荒木議員(共産党)

予算編成の考え方、貧困対策と格差是正、平和事業